



体験型防災講座



ハード×ソフトの**防災サロン**で地域の防災力アップ²

愛媛県では、住民、行政、企業、NPO等が協働して防災・減災に取り組む「流域治水」を推進しております。

今回、愛媛県南予地方局と特定非営利活動法人 宇和島NPOセンターの共催で、地域の防災力の向上を図るため、地域住民の皆様を対象とした体験型防災講座を実施しました。

体験型防災講座では、西日本豪雨を振り返りながら、「立間川水系流域治水プロジェクト」の取組箇所である砂防ダム建設工事現場を見学した後、防災士によるハザードマップの見方やマイ・タイムラインの作成についての講習がありました。また、参加者全員で災害時の避難者カードを作成するなどして、自主防災の重要性を再確認しました。

体験型防災講座

■開催日時：令和5年3月19日（日）13:00～15:00

■開催場所：愛媛県宇和島市吉田町立間

[見学] (砂)津田川 砂防激甚災害対策特別緊急事業の工事現場

[座学] 大河内下集会所

■参加者：大河内地区の住民 約20人

